

令和5年度神戸市各会計予算及び関連議案に対する

各会派の意見表明

[自由民主党]

自由民主党神戸市議員団は、令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計48議案について、以下の理由により要望13件を付して承認します。また、「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議および第12号議案の修正案については、反対します。

理由

令和5年度予算案は、神戸空港の国際化やコロナ後の社会を見据え、新たな時代をリードする施策を積極的に展開するものとなっており、行政課題に対応するための7つの柱として、テーマを体系的にまとめられたわかりやすい予算となっており、昨今問題が顕在化している物価高騰や人材不足、行政や教育現場をはじめとして様々な場面におけるICT化を含めたDXに取り組む姿勢も評価します。

一方で、今後も続くであろう物価高騰などに対応して、市民の所得を実質的に向上させる必要があり、神戸経済の活性化をはじめ、神戸に人を惹きつけるために投資的経費を確保し続けることが至上命題です。

少子高齢化に伴い増加し続ける義務的経費に対応し、安定的な財政基盤を構築するためにも、「行財政改革方針2025」および、増税によらない市収入の増加としてわが会派から提言した事項に全力で取り組むことを期待し、令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

要望事項

1. 2030年の国際定期便の就航を質的にも量的にも成功させるため、2025年の国際チャーター便就航以前に、神戸の魅力や神戸空港の利便性を世界のエアラインに対し、神戸市として強力に発信すること。
2. 市および外郭団体が行うすべての発注行為は、市内事業者に優先的に受注させるため、内部規定の見直しについて大胆な工夫をすること。
3. 行政庁に事業者などが申請する各種申請については、各局バラバラではなく神戸全市で負担軽減に取り組むこと。
4. 物流の2024年問題に対応するため、コンテナヤード渋滞については、早期に解消すること。
5. 不足する海上コンテナシャーシプールについて、港湾局と都市局が協力して事業用地を確保すること。
6. 堤防および波止場における海釣りを可能とするため、釣り客や釣り道具事業者等

の関係者と神戸市が協議する場を設置すること。

7. 市内の公園については、子どもの運動能力や体力向上につながるような工夫をすることで、若者に選ばれる魅力的なまちづくりを行うこと。
8. 学童保育の公民格差是正を確実に達成するために、民間学童保育運営事業者に対して、神戸市の確実なサポートのもと、放課後児童健全育成事業助成制度を活用するよう働きかけること。
9. 不妊治療への支援については、クリニックだけでなく当事者の声を聴き、独自支援を行う他都市の状況も調査し、神戸市独自の支援策を実施すること。
10. 地下鉄の地下駅改札前の市場・商店街の出張出店においては、実施効果をタイムリーに検証する ICT 技術を利用した断続的な実証実験の場とすること。
11. 若手料理人など、幅広い業種の若手がさらにステップアップするために発信力のあるアワード表彰制度を作ること。
12. 神戸市中央卸売市場の確実な再整備を行い、利用事業者の施設使用料を可能な限り減免すること。
13. 文化センターの多目的ルームについては、設備や備品を検討する段階から利用形態について十分に考慮すること。

【公明党】

公明党神戸市議員団は、令和5年度神戸市各会計予算案及び関連議案に対して要望9件を付し、承認いたします。なお、「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議及び第12号議案の修正案については反対いたします。

理由

令和5年度予算案は、原油価格・物価高騰対策と、感染拡大防止・医療提供体制の安定的確保に引き続き取り組み、市民の命と生活を守り、ポスト・コロナ時代や神戸空港の国際化に対応した、新たな時代を拓くための施策を積極的に取り組もうとしています。

また、公明党が訴えてきた学校給食費の物価高騰分の支援継続や、医療費の負担軽減をはじめとする子育て支援策、また独り暮らしの高齢者支援のほか、防犯カメラの増設、自治会など住民団体の支援強化策などの施策が数多く反映されていることは評価いたします。

今後、神戸市においても少子・超高齢社会の進展が予測される中、神戸のまちの魅力と活力をさらに高めるための様々な当局の努力に期待し、以下個別の要望を付記して、予算案及び関連議案について賛成いたします。

要望事項

1. 直営防犯カメラの設置基準を満たしている地域防犯カメラについては、更新時に

において直営化に切り替える制度を創設すること。

2. 避難所生活環境の改善に向け、赤ちゃん専用の段ボールベッドの導入や最新の保温断熱シートなどの備蓄を関係各局と連携し進めること。
3. ペットとの同行避難について、ガイドラインの策定に当たっては獣医師会等との連携を十分に図ること。
4. 精神保健福祉対策として、保健師による全員面接の実施や「地域包括ケアシステム」の構築、ピアサポーターの養成や住居の確保に努めること。
5. 自殺対策として、自殺未遂者への継続的な面接、訪問、電話、受診同行等の様々な支援・対策を実施すること。
6. がん診療連携拠点病院である神戸市立医療センター中央市民病院は、がん患者の仕事と治療の両立支援、妊孕性温存療法等の情報が患者に的確に行き届いているかアンケート調査を実施した上で、患者に寄りそったがん医療を目指すこと。
7. 児童館を活用した保健師の巡回により、伴走型子育て支援を推進すること。
8. こどもの居場所づくりについては、地域の新たな担い手を発掘すると共に、多世代交流ができる場となるよう努めること。
9. 神戸市立学校における生理用品の配布を拡大すること。

【日本維新の会】

日本維新の会神戸市議員団は、令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案48議案について、以下の理由により要望20件を付して承認いたします。また、予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算等の編成替えを求める動議に関しては、反対いたします。

なお、第12号議案に対する修正案についても反対いたします。

理由

令和5年度予算では限られた財源の中、引き続きの感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保や、生活・経済活動の維持・回復を優先的に組まれた事に関して、一定の評価をいたします。

今後、新型コロナウイルスが第5類に移行することでウイズコロナ・ポストコロナの社会が到来します。本市は産官学の連携をより一層深め、従来の手法や発想に捉われず、最先端のデジタル技術を積極的に活用しながら、神戸の成長と市民サービスの拡充を実現していかなければなりません。また将来世代に過度な負担を背負わせることがないように財政の健全性を維持しながら、より効率的・効果的かつ持続可能な財政運営を行う必要があります。

阪神淡路大震災より28年経ち、ようやく魅力ある街づくりにも投資ができる環境が整いつつあります。神戸で学び、働き、子育てし、住み続ける街として、また海外からの観光客に選ばれるよう市民目線に立った施策を推進するとともに、「行財政改革2025」を基にした更なる行財政改革をこれまで以上の決意とスピード感を持って

実行することを期待し、令和5年度各会計予算案並びに関連議案を承認いたします。

要望事項

1. 「神戸市行財政改革2025」における令和7年度までに職員数750人の削減目標については削減人数を達成しつつ、業務のスリム化と残業や会計年度任用職員数が増加することがないようにすること。
2. 王子スタジアムの移転に伴い、歓声や鳴り物などの応援による騒音や夜間照明によって王子動物園の動物がストレスを感じる状況にならないよう、北側の周辺住民だけでなく動物福祉にも配慮したスタジアムの設計を行うこと。
3. 子育て関係の申請手続きについては、より一層のオンライン化を進め、スマホで完結できる電子申請のシステムを構築すること。
4. 2025年大阪・関西万博に向けて、訪日外国人の誘客、空飛ぶクルマの離発着場の設置また万博会場における本市の地場産品や飲食店の出店を促進するなど、本市への経済波及効果を最大限に取り込んでいくこと。
5. 妊婦健康診査について、全ての妊婦が安全な出産ができるよう、経済的負担の軽減のため、公費負担の充実を図ること。
6. 須磨海浜公園エリアの回遊性に関しては、レンタサイクルやキックボードなど多様な移動手段を活用した回遊性の向上を図ること。
7. 神戸空港島と再開発が進むウォーターフロントや須磨海岸エリアを結ぶ新たな海上航路に加え、垂水・舞子方面への航路についても、神戸西海岸エリアの活性化に資する発着拠点の整備検討を進めること。
8. 神戸空港の国際化や国内線増便に向け、教育旅行や企業インセンティブツアー、MICE誘致の推進や、市内企業の海外展開などビジネスでの空港利用促進を官民連携により強化し、確実に神戸経済の成長に繋げていくこと。
9. 三宮クロススクエアについては、回遊性の向上と交通流の検証を見極め、必要な交通対策を行いながら、車線減少による悪影響がでないよう慎重に再検討すること。
10. 市営住宅の空き状況についても総合的に計画し、集約化を図りながら、管理戸数の円滑な縮減を進めること。また、適切な管理が出来るよう県から市へと公営住宅を移管し、県市協調のうえ、二重行政の解消を進めていくこと。
11. 消防団スマート情報システム研修の検証を行い、登録者からの返信率を上げるとともに災害時に必要とされる質問の選定など消防団員からの意見を取り入れたシステム強化を行うこと。
12. 高速鉄道事業、自動車事業は経費削減などこれまでの経営改善と共に、収入増に向け、単なる輸送手段ではなく、乗車が目的となるよう事業に柔軟な発想を持ち、不退転の決意を持って抜本的な経営改革に取り組むこと。
13. 交通局においては、特に若手・中堅の人材育成・技術の継承、キャリアプランの構築に努めながら、人材の流動化を図り、職員の意欲向上による組織風土改革に取り組むこと。また市バス各営業所内での管理職の役割、職員からの通報制度などの

見直しを行い、職場環境の改善と、コンプライアンスの徹底を行うこと。

14. 神戸空港の国際化により交通量が増えることが予想されるため、春日野交差点の整備に合わせて、磯上通1丁目交差点、小野浜町交差点の渋滞解決を図り、地域住民や神戸を訪れる方、物流車両が円滑に移動できる対策を県警と連携し進めていくこと。
15. 関西3空港懇談会において神戸空港、関西国際空港、大阪国際（伊丹）空港の一体的航空戦略のもと、役割の最適化を図ること。また本市においては四国、中国方面を含む神戸市以西の新たな空港利用者の開拓に努め、関西全体の需要拡大に貢献すること。
16. 中学校給食の全員喫食制への移行に伴い、耕作放棄地の活用による担い手不足の解消や、こうべハーベストを活用した食材の開発等、より積極的に地産地消を推進していくこと。
17. 不登校児童生徒の対策強化に関わる担い手を増やし、当該児童生徒が行う多様な学習活動の実情を踏まえ、フリースクールの運営者や保護者との意見交換を密に行うこと。またオンラインを活用した授業の配信など個々の状況に応じた対策強化を進め、不登校特例校設置を早急に進めること。
18. 認知度の低い障がい者の計画相談支援サービスについて、早急に相談支援専門員や相談支援所数を増やし、適切なサービスが提供できる体制構築と制度の周知徹底を図ること。
19. 本市および外郭団体が所管する重要インフラへの複雑化・巧妙化するサイバー攻撃に対して、迅速かつ適切に対処するため「サイバー攻撃対策本部」を創設するなど、全庁あげた総合的なセキュリティー対策の強化に取り組んでいくこと。
20. 新長田駅南地区などの再開発事業の本市の保留床については、早期売却に努めること。

[日本共産党]

令和5年度神戸市各会計予算案について、予算第1号議案神戸市一般会計予算、予算第4号議案令和5年度神戸市国民健康保険事業費予算、予算第10号議案令和5年度神戸市介護保険事業費予算、予算第12号議案令和5年度神戸市空港整備事業費予算及び予算第16号議案令和5年度神戸市港湾事業会計予算について、必要な編成替えを行うことを求める動議を提出しており、この動議に賛成いたします。

また、予算関連議案の第12号議案について、子どもの医療費完全無料化を行うことを目的として修正案を提案しており、この修正案に賛成いたします。

予算第3号議案、予算第5号議案、予算第6号議案、予算第13号議案及び予算第20号議案の5議案、並びに予算関連議案のうち第4号議案、第6号議案、第9号議案、第20号議案、第24号議案から第26号議案、第28号議案の8議案、合計13議案については賛成します。

予算第2号議案、予算第7号議案から予算第9号議案、予算第11号議案、予算第

14号議案、予算第15号議案、予算第17号議案から予算第19号議案の10議案並びに予算関連議案のうち、第1号議案から第3号議案、第5号議案、第7号議案、第8号議案、第10号議案、第11号議案、第13号議案から第19号議案、第21号議案から第23号議案、第27号議案の19議案、合計29議案については反対します。

なお、予算組み替え動議が否決された場合は、予算第1号議案、予算第4号議案、予算第10号議案、予算第12号議案、予算第16号議案には反対します。

第12号議案の修正案が否決された場合は、第12号議案に賛成します。

理由

第1の理由は、長引くコロナ禍と、原油価格・物価高騰から市民の命とくらしを守る予算となっていないからです。

異次元の金融緩和による異常な円安は際限ない物価高騰を招き、市民の暮らしと営業はかつてない危機的状況に追い込まれています。しかしその対策は、銭湯支援などごく一部にとどまっており、暮らしや営業を直接支える支援には背をむけています。

また市長は、新型コロナウイルスの第5類への引き下げを「明るい兆し」などと国に追随し、感染対策や検査・治療への公的支援、医療体制を後退させようとしていることは看過できません。

第2の理由は、社会保障の拡充や子育て、教育の負担軽減の願いに背を向けているからです。

神戸市は、市民生活の困窮が強まる下でも、高すぎる国保料や介護保険料の引き下げに背を向けています。また他都市に例のない住民税超過課税も継続させています。一方で、市長の選挙公約であった子どもの医療費助成は市民の声に押されて、対象を高校卒業まで拡充しましたが、完全無料化には、背を向け続けています。また少人数学級の前倒しや、自校調理方式による中学校給食の実施、学校給食費の無償化も拒み続けているからです。

第3の理由は、公共施設を統廃合し、公務労働を低賃金と非正規・民間委託に置きかえ、公的責任を後退させているからです。

行財政改革方針2025に基づき、低賃金・非正規の任期付職員や民間委託をすすめ、学校、消防、水道、区役所などの職員を削減し、市民福祉・サービスの切り捨てが行われています。また神戸市公共施設等総合管理計画に基づき、王子公園のスポーツ施設の廃止・縮小や、小中学校のプールや給食室の廃止、市営住宅の削減などを進め、公共施設の縮小を図っているからです。

第4の理由は、大型開発・呼び込み施策に偏重し、街壊しを進めているからです。都心・三宮再整備に124億円、ウォーターフロント整備に50億円、国際戦略港湾96億円、大阪湾岸道路西伸事業に31億円などコロナ以前の不要不急の大型開発を進めています。「神戸空港の国際化」をバラ色に描き、市民との約束である「神戸空港に市税は一切投入しない」との市会決議を反故にしています。さらに三宮・新神戸と神戸空港を結ぶ「新地下鉄構想」では2400億円以上の費用が想定されていますが調査を行うとしています。今後必要となる莫大な費用の財源も明らかにされないまま強行す

ることは許されません。

第5の理由は、気候危機打開やジェンダー平等の実現に積極的に取り組む姿勢が見られないからです。脱炭素社会を掲げながら、気候危機に逆行する神戸製鋼の石炭火力発電所の操業を容認しています。またジェンダー平等に取り組む姿勢が極めて弱く、神戸市と仙台市以外の政令市ではすでに取り組まれているパートナーシップ制度導入にも消極的だからです。

[立憲民主党]

立憲民主党神戸市会議員団は、令和5年度当初予算案並びに関連議案合計48議案について、要望14件を付して原案のとおり承認いたします。

また、「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議、及び「第12号議案 神戸市こども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の件に対する修正案」は、原案を承認するため反対いたします。

理由

令和4年度は、コロナ禍やウクライナ侵攻による原油価格・物価高騰を受け、市民生活にも様々な影響が出ました。人口減少が続く中、令和5年度当初予算案は、市税収入総額が2年連続で増加し66億円増の3,149億円となりました。個人所得の増加や企業業績の回復など明るい兆しもあります。

しかし、年々増加し続ける扶助費は前年度比44億円増の2,357億円となり、より一層市民が元気に暮らし、地域のつながりを実感する取り組みや観光需要を喚起し、働く場所を増やすなど、神戸のまちを元気にすることが喫緊の課題です。

令和5年度当初予算案は、神戸空港の国際化に向けた空港整備事業費が103億円計上され、ウォーターフロントエリア再整備の予算化、アフターコロナを見据えた「神戸夜市」の開催をはじめとしたナイトタイムエコノミーの推進や神戸観光の予算も計上された点を評価いたします。

今後も神戸経済の発展と市民の満足度が高いまちづくり、次世代に引き継ぐ持続可能なまちづくりに全力で取り組まれるよう期待し、令和5年度当初予算案並びに関連議案を承認いたします。

要望事項

1. ウォーターフロントエリアの再整備等、未来への投資を積極果敢に続けられたい。
2. 国際都市神戸の象徴として迎賓館を整備されたい。
3. 補助金の見直しについては、サンセット方式を可能なところから導入されたい。
4. パートナーシップ宣誓制度を早期に実現されたい。
5. 学童保育の長期休業中の昼食提供サービスを拡充されたい。

6. 学童保育の設備備品を子どもたちの知的好奇心や創意工夫を高めるものに更新されたい。
7. つくはら湖展望台へのトイレ設置や、自然休養村跡地を活用する等、神戸登山プロジェクトとも併せたつくはら湖周辺の活性化を図られたい。
8. 事故防止の観点から、安全にエスカレーターを利用出来るよう対策を講じられたい。
9. 神戸空港国際化に向けて、神戸空港と新神戸駅を結ぶバスの増便やタクシーの活用等、交通アクセスを強化されたい。
10. 「子育て応援賃貸住宅住み替え補助制度」については、東灘・灘・中央区も制度の対象となるよう拡充されたい。
11. すまいの総合窓口「すまいるネット」の市民への更なる周知に努められたい。
12. 神戸空港の駐車場整備については、需要拡大も見据えて神戸の空の玄関口にふさわしい施設として整備されたい。
13. 西神車庫跡地の活用については、市営交通の歴史的遺産を展示するスペースを確保されたい。
14. 不登校支援や形式卒業者の学ぶ機会を確保するため、夜間中学校を活用されたい。

【つなぐ】

つなぐ神戸市会議員団は、令和5年度神戸市各会計予算のうち、予算第1号議案、予算第4号議案、予算第12号議案、以上、予算3議案、および予算関連議案のうち、第17号議案、以上、関連議案1議案、合計4議案について、下記の理由から反対します。

また、「予算第1号議案 令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議については、評価できるものも多いが、いくつかの項目で考え方などに違いがあるため反対します。また、その他の議案については賛成いたします。

なお、「第12号議案 神戸市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の件に対する修正案」については賛成し、修正案が否決された場合は、原案に賛成します。

理由

反対する主な理由は次の通りです。

1. 王子公園再整備基本方針にもとづく大学公募により、公園という市民の貴重な共有財産の一部を民間へ売り渡し、基本計画を策定しようとしているため。
2. 神戸空港国際化にともなうアクセスの整備検討の中で、検討内容が、財政上無理がある地下鉄新線も含まれる可能性があるため。また、国際化にともなう空港整備に市税が投入されようとしているため。
3. 区役所窓口民間委託問題で、市民サービスの低下を招くなど、多くの課題が明らかになっている中、市民課や保険年金医療課業務委託を全区に広げようとしている

ため。また、民間委託による派遣職員の増加により、神戸市がワーキングプアを作り出す結果になるため。

4. 国民健康保険事業において、一般会計からの法定外繰り入れを全く行わず、社会保険との格差を是正して払いやすい保険料にしていなかったため。
5. 神戸市立須磨海浜水族園条例の廃止による再整備事業が、シャチの飼育などかねてから指摘されている問題点について、市民に十分な説明がないまま進められているため。

【共創・国民民主】

共創・国民民主神戸市会議員団は、令和5年度神戸市各会計予算案及び関連議案のうち、予算第1号議案について、下記の理由から反対します。また、予算第1号議案等の編成替えを求める動議及び第12号議案に対する修正案については反対します。また、その他の議案については、改めて人口減少・超高齢化社会に対応した魅力ある施策展開を行うと同時に、市民が誇りを持てる社会福祉施策の一層の充実等を期待し、承認いたします。

理由

反対する理由は次の通りです。王子公園再整備において、老朽化した施設のリニューアルとスポーツ施設の再編は必要と考え評価しています。一方、大きな論点になっている大学誘致に関しては、大学そのものは市全体の活性化に寄与すること、および交流人口の増加が期待できるとは思いますが、公園機能の一部を変換してまで王子公園に誘致する必要性には疑問を感じているからです。

【平野（章）委員】

令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案合計48議案については、承認します。

また、「予算第1号議案令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議及び第12号議案に対する修正案については反対します。

【松本（し）委員】

令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案、合計48議案について、要望5件を付して以下の理由により承認いたします。

又、予算第1号議案令和5年度神戸市一般会計予算等の編成替えを求める動議及び第12号議案 神戸市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の件に対する修正案については、原案を承認するため反対します。

理由

令和5年度予算は、人口減少・少子超高齢化社会の中、コロナ禍に於ける原油価格・物価高騰対策と、感染症拡大防止対策・医療提供体制の安定的確保や神戸空港の国際化に向けた取り組みなど、神戸経済の回復と成長戦略の推進、並びにデジタル化社会に対応する様々な課題解決に向け、策定された「7つの柱」での取り組みに期待し、令和5年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認いたします。

要望事項

1. 神戸港の国際コンテナ戦略港湾施策については、引き続きコロナ禍における国の支援策と併せて、神戸港の集貨・創貨・競争力強化、内航フィーダー網の充実強化等々、一層の支援強化を図られたい。
2. 神戸港将来構想において、須磨海岸エリアは滞在型リゾートエリアと位置づけられており、海洋スポーツエリアとして活用、並びに須磨海づり公園と JR 須磨駅間のアクセス改善による、回遊性向上を図られたい。
3. スポーツ都市神戸としてポストコロナ時代に於ける青少年育成施策としてスポーツ振興並びに競技力向上を図るため、スポーツ施設の使用料減免を図り、関係者の経費負担軽減に向け一層努力されたい。
4. 幼児教育・保育料の完全無償化は、子育て支援や少子化対策となるため一層努力されたい。
5. 神戸の海を栄養豊富で豊かな海にする為、漁業法改正による栄養塩類濃度の上昇を更に図り、関係局間と連携した漁業振興に一層取り組まれたい。

【国民民主党・友愛】

国民民主党・友愛は、令和5年度神戸市各会計当初予算案及び関連議案 48 件を下記理由及び要望7件を付して承認致します。

また、予算第1号議案等の編成替えを求める動議及び第12号議案に対する修正案に対しては反対致します

理由

新型コロナウイルス感染症の出現から約3年が経過し、日常への回帰に向けた明るい兆しが見え始めている一方で、新規感染者の発生も見られます。また、エネルギー・食料品等の価格高騰や急激な円安が、市民のくらしや市内事業者の経営環境に大きな影響を与えています。そのような中、引き続き市民の命や生活を守り、神戸経済を回復させる為のさまざまな施策を講じていること、併せてコロナ禍における原油価格・物価高騰対策、感染拡大防止に向けた医療提供体制の安定的確保等、ポストコロナ時代を見据えた政策課題の解決に向けて、スピード感を持って取り組んでいこうとしている当初予算案を評価するとともに、神戸空港の国際化に対応した新たな時代をリードする施策を積極的に展開されることに期待して承認致します。

要望事項

1. 救急相談ダイヤル#7119に関しては、県内市町村が一体的に取り組むことで効果を最大限発揮出来るよう、県に対して引き続き働きかけられたい。
2. こどもの発達相談における待機期間の短縮に向けて、「(仮称)こべっこ発達専門チーム」の充実を図られたい。
3. 障害者の親亡き後対策を更に強化されたい。
4. 大型ごみの宅内からの持ち出し支援のモデル実施については、現状を把握して改善策を見い出されたい。
5. 学童保育の過密化対策に向けて引き続き取り組まれたい。
6. 市内各所のバリアフリー化に関しては、神戸の品格をもって臨まれたい。
7. あらゆる場面を想定しながら、重要インフラへのサイバー攻撃対策を強化されたい。

〔上原委員〕

令和5年度神戸市各会計予算及び関連議案合計48件を下記の理由及び要望12件を付して、承認いたします。

また、「予算第1号議案令和5年度神戸市一般会計予算」等の編成替えを求める動議及び第12号議案に対する修正案については、予算を承認するため反対します。

理由

令和5年度予算は、神戸空港国際化や2025年の大阪・関西万博を見据えた投資が目立ち、インバウンドを含めた観光客誘致を他都市に埋もれることなく取り組むことを期待しております。また、高校3年生までの子どもの医療費無償化については、私も賛同しておりますが、第12号議案において通院医療費助成が高校3年生まで拡充されることから、この度は子育て政策が前進したことを評価したいと思います。

要望事項

1. 新型コロナウイルスや燃料費・物価高騰の影響で困窮する市内事業者の声を広く聴取し、実態に即した支援に直結する一歩踏み込んだ有効な施策を実施すること。
2. 委託・指定管理・入札等での市内事業者選定を促進し、さらなる経済の市内循環に努めること。また、なれあい発注を撲滅し、新規事業者も応募・参入しやすい公募制度、広報に努めること。
3. 食都神戸事業は、海外出張をはじめ、これまでの実施内容・体制を検証し、本来のビジョン達成に向けて、大きく改善すること。
4. 三宮駅周辺での客引き・勧誘行為及びそれに伴う公道に立つ行為も含めて、通

行人への迷惑防止と景観の観点から、撲滅に向けて県の条例に則り厳格に取締りをする事。

5. 神戸空港国際化を含め、ウォーターフロントを中心に、写真を撮って SNS で拡散したくなるスポットを多く設置することで、インバウンドを含めた観光客誘致に取り組むこと。また、現状の神戸空港のフォトスポットや安全柵について改善すること。
6. 子ども達が、教育現場で理不尽な目に遭った場合、我慢しないで気軽に相談し、解決できる窓口を設けるとともに、児童・生徒及び教員の意識改革に精力的に取り組むこと。
7. 校則見直しは、「子どもの人権」を前提に、子ども達に自分で考え行動する「生きる力」を育むための教育のもと、安全な学校生活の為に必要最低限のルールを制定するという観点で引き続き改善すること。その際、地域の方々からの意見に左右されない毅然とした方針を示すこと。また、教員・子ども達への良質な人権教育を進めること。
8. 夜間の体育館開放に伴い、可能な限り駐車場も利用できる様に努めること。
9. パートを含むベテラン保育士等の離職状況を調査し、実態把握をすることで、「子育てするなら神戸」の課題認識を深めること。
10. 有馬芸妓の存続に向けて、奨励金制度など支援策を検討し、実施すること。
11. 市バス事業は、さらなる人件費削減に努め、利用者の不便に繋がる減便によらない効率化に努めること。地域の実情に応じた規模の交通手段への転換を既得権にとらわれず進めるとともに、需要に応じた最終便延長などを、データに基づく客観的観点から、早期実現を講じること。
12. 三宮クロススクエア実現に向け、新神戸トンネルやその出入口で渋滞や滞留が起きないように十分な措置・対応をとること。

[村上委員]

令和5年度神戸市各会計予算案及び関連議案に対し、下記の理由及び要望事項3件を付して承認致します。また原案を承認することから、予算第1号議案等の編成替えを求める動議及び第12号議案に対する修正案については反対致します。

理由

令和5年度神戸市各会計予算案は、新型コロナウイルス感染症対策及びその影響による社会課題に対して継続して取り組む一方で、本市の持続的な発展に資する積極的な投資が数多く盛り込まれた意欲的な予算案であると評価致します。

以上の理由から、令和5年度神戸市各会計予算案及び関連議案を承認致します。

要望事項

1. 学校施設の市民開放について、体育館のみならず中学校の柔道場等の開放も含

めて更なる拡大を検討されたい。

2. 災害時市民開放井戸制度において原則非公開となっている場所等の公開について、事業者等に同意を得られた場合については公表した上で、局横断的に市民に周知し制度の本旨を達成できるような運用にされたい。
3. 国の令和5年度予算案の中で検討されている地域デジタル社会推進費におけるマイナンバーカード利活用特別分として分配される相当額については、その内容を注視の上、金額の規模によっては一部柔軟な活用を検討されたい。